

R-DIPS RD-MV工法

ルーフデッキ下地断熱シート防水の改修工事に求められる耐風圧性の増強とともに
優れたコストパフォーマンスを実現するRDシリーズ

耐風圧性向上型かぶせ改修 〈塩ビシート防水機械的固定改修工法〉

業界初、ビスにかかる水平力を考慮した「ウルトラビス」を採用し、既存デッキに強力締結。

さらに、風圧によるシートの劣化が進行しやすい屋根外周部には、
ビスに加わる水平力を約50%軽減する免振ディスクを採用。ディスク周囲のシートの耐疲労破断性を
2倍に向上させることで、システム全体としての長期の耐久性を実現しました。

Point
01

長期の耐風圧性

軸力(垂直力)だけでなく
水平力にも強靱な耐力を
発揮する「ウルトラビス」
を採用。

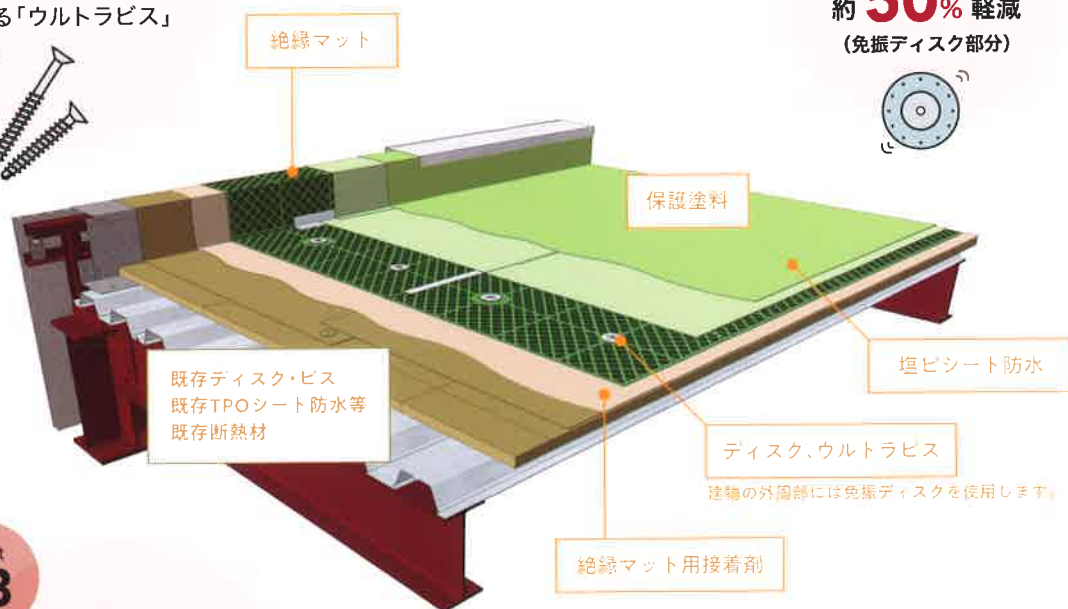


Point
02

ビスに加わる
水平力を
約**50%**軽減
(免振ディスク部分)



RD-MV工法



Point
03

ディスク周囲の シート耐疲労破断性が

2倍に向上
(免振ディスク部分)



※既存シート防水の劣化が著しい場合や既存ビスの抜けが多数発生している場合は、採用できません。

詳細については、別紙「ルーフデッキ下地断熱シート防水改修工法選定ガイド」をご参照のうえ、弊社営業担当までご相談ください。

※当工法の施工においては、ビス固定時に切粉が落下します。

切粉を発生させることができない場合はR-DIPS IK工法をご採用ください。

※ルーフデッキの厚みは1.0mm以上とします。

※TPOとは、オレフィン系熱可塑性エラストマー (Thermoplastic Olefinic Elastomer) の略です。